



# 3月 園だより

ホームページ <https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/youchien/minamisenju2/>



## 学びを得て豊かな人生を

園長 立石 晃子

保育室で育てていたヒヤシンスの花が咲き、室内は春を感じさせる甘い香りで包まれています。ようやく養生期間を終えた芝生は青々と茂り、子供たちは早速に裸足でその感触を楽しんでいます。玄関にはひな人形が飾られ、「これは何?」「牛車って言うんだよ。」「この人は誰?」「右大臣だよ。赤い顔の右大臣、だよ。」「背中には矢と弓があるね。」と子供は発見や疑問を教職員に伝え、教職員は子供の発見を受け止めたり質問に答えたり、と会話する様子が見られます。

もも組には、園児のご家庭からいただいたメダカやグッピーが仲間入りしました。ある日の朝、私かもも組を覗くと、お友達が「園長先生、見て。」と水槽のところに誘ってくれました。「グッピーが来たんだね。これとこれは模様が似ているね。」と声を掛けると、「タニシもいるよ。水をきれいにしてくれるんだよ。カタツムリみたいだよ。」「(カタツムリのような色のタニシの他にも)こっちは黒(いタニシもいるよ)。」と教えてくれました。「本当だね。カタツムリに似ているね。」としばらく一緒にタニシ観察を続けることになりました。水槽の壁面に沿って移動するタニシはとても素早く動き、どんどん移動していきました。その様子を見てみると、タニシは動きながら口をパクパクさせていることに気が付きました。しかも、人間と同じように、口が赤かったのです。二人で「タニシの口が分かったね。」「タニシの口は赤いんだね。」と驚きを共有し、水槽の壁面の汚れを見付け、「これ食べてるんじゃないの?」とさらに発見をしました。そして次に、「黒いほうはどうだろう?」と側面のほうに移動していた黒いタニシを、水槽を動かしながらよく見ました。黒いタニシはなかなか口を見付けることができず、その後も水槽の中を見続けました。

この様子の中で、今年一年、本園の研究テーマとしてきた「主体的・対話的で深い学び」が見て取れます。「水槽の中の生き物に興味をもつ」(主体的) 「対象をじっくり見て関わり(モノとの対話) 大人と会話をして情報を交換する(ヒトとの対話)」(対話的) 「新たな気付きが生まれたり、『他のものはどうだろう?』と規則性を見出したり予測したりする」(深い学び)になります。

子供たちの日々の主体的な発見から深い学びにつなげようと、教職員は環境を整え、子供の思いに寄り添い、支えてきました。知的なものだけでなく、人との関わりについても学びを深めてきました。そして年長組はこの積み重ねた学びをもって、本園を巣立っていきます。小学校でもこの学びを続け、豊かな人生を送ってほしいと祈念しています。

## 楽しいこといっぱい！子供たちの園生活

### < 3 歳もも組 >

**みんなで遊ぶと楽しいね たんぽぽ組になるのが楽しみ！**

月日が経つのは早いもので、あっという間に年度末を迎えました。劇遊びの会を終えて、学級みんなでやる活動により楽しさや充実感を感じており、「また劇ごっこしたいな。」と言ったり「みんなで『きみのクッキー』踊りたい。」と言いみんなで踊ったりしています。入園当初は、自分のマークを見付けてカバンを掛けることもままならなかった子供たちでしたが、事前に片付けの時間が分かるように時計にシール貼っておくと、時間になると自ら気が付いて、「片付けの時間だよ。」と言ったり、スカートや風呂敷を丁寧に畳んで片付けたりする姿が見られるようになってきました。自分のことが自分でできるようになった嬉しさや友達と一緒に遊ぶ楽しさ、幼稚園を大好きに思う気持ちが、進級への期待につながっています。

3月は、この一年でできるようになったことや大きくなったこと、楽しかったことなどを振り返ったりして、年中組に進級することを楽しみにできるよう援助していきます。

### < 4 歳たんぽぽ組 >

**ばら組さんありがとう！たんぽぽ組みんなで、力を合わせて頑張るよ！**

劇遊びの会では、友達と気持ちを合わせてやり遂げ、達成感を味わいました。みんなでやると頑張れるということが、一人ひとりの自信につながってきています。年長ばら組から、バニラやカメのお世話、植物の水遣り、お休み調べ、絵本を整えるお当番を引き継ぎました。引継ぎの数日間は、手順や思いを優しく教える年長組、真剣な表情で教えてもらうたんぽぽ組の姿がありました。そして今は、年長組の大変さを感じながら、たんぽぽ組だけの力で当番活動を進めています。初めは少し不安そうでしたが、日を重ねるごとに自信をもって取り組む姿が多くなってきています。年長組に感謝の気持ちをもちながら、仕事を任されたことを嬉しく思い、自分たちでやってみようという意欲的な姿となって表れてきています。

3月は年長組に感謝やお祝いの気持ちをもって関わったり、皆で力を合わせて様々なことに挑戦したりする中で、自分への自信や進級への期待が感じられるようにしていきます。

### < 5 歳ばら組 >

**もうすぐ1年生！幼稚園でたくさん遊んだね！残りの園生活も楽しもう！**

寒空が続く中でも子供たちは、リレーの取り組みをきっかけに、戸外で思い切り体を動かす心地良さや体が温まることを感じたりしながら友達と誘い合って遊んでいます。

保育参観当日は、ばら組同士の勝負では真剣なまなざしで懸命に走り、友達にバトンを渡そうとする表情を見せてくれた子供たち。保護者の方との勝負では、打って変わって嬉しそうな、恥ずかしそうな表情を浮かべながら楽しそうに、お家の方との時間を過ごしていましたね。保護者の皆様、参観の出席ありがとうございました。

園生活も残りわずかとなってきました。3月は、幼稚園生活を振り返ったり、自分たちの成長を感じたりしながら、新しい生活の始まりにも期待がもてるように援助していきます。そして、「幼稚園楽しかった！」という思いをもって修了式が迎えられるよう、友達とたくさん遊び思い出を作っていきます。